

結 果 報 告

大会名	リオデジャネイロオリンピックハンドボール競技 女子アジア予選 愛知・名古屋大会			
競技日	10 月 22 日 (木)	試合	第 1 試合	
種 別	女子	会 場	愛知県体育館	
Aチーム		Bチーム		
ウズベキスタン		カザフスタン		
得点合計	小 計		小 計	得点合計
27	15	前半	18	38
	12	後半	20	

【 戦 評 】

記載者氏名

加 藤 俊 宏

今大会まだ勝ち星のない両チーム同士の試合は、ウズベキスタンの豪快なミドルシュートから始まった。前半の得点15点中7点を挙げる活躍で、カザフスタンに追いつがる。カザフスタンは立ち上がりこそ連続得点を奪えなかったが、センターからの展開に攻撃のリズムが合い始め12分から25分までに5連続を含め10点を奪い17 - 11とリードする。カザフスタンは3 : 2 : 1 DFでラインを上げ、パスを寸断しにかかるが、大きなクロスを絡めて間を狙うウズベキスタンが25分過ぎから3連続得点に成功。その後お互いに1点ずつとり、前半は18 - 15で終了。

ウズベキスタンは後半開始からミスが目立つカザフスタンに対し、立ち上がり2分で速攻と のミドルなどで19 - 18と1点差とする。ここからカザフスタンの反撃が始まる。 のブラインド気味のミドルシュートを含め自チームの退場にもかかわらず、ウズベキスタンが10分33秒にタイムアウトを取る間に、この時間帯6 - 1と優位に進め25 - 19と6点差とする。その後一進一退の攻防が繰り返されたが、18分過ぎにウズベキスタンの得点源 が退場すると、そこから速攻を含め、カザフスタンが3連続得点し33 - 23としてほぼゲームを決めた。25分過ぎにはメンバーを大きく入れ替えたカザフスタンであったが の鋭い回り込みシュートなど得点を積み重ね、 のミドルや や のサイドなど単発的に得点するウズベキスタンに対し、38 - 27でカザフスタンが勝利した。